

ケーススタディ： 心不全による 再入院を低減

Ovid® Synthesis Clinical Evidence Manager を活用して、いかに「心不全による再入院を低減」するための質改善プロジェクトを計画・標準化し、促進したか

課題



Ovid® Synthesis Clinical Evidence Manager は、施設全体にまたがるプロジェクトをひとつのビューで提示できるソリューションです

30日以内に再入院となる主な原因は心不全です。当院の循環器プログラムにおける心不全による30日以内の再入院率は、過去3年間21%と横ばいでした。

また、当院で慢性心不全患者に対して行われる医師主導の介入のほとんどがレジデントによるものですが、彼らが慢性心不全患者の退院や移行計画に関わることはまれでした。そこで「慢性心不全患者の移行に対するレジデントの関与は再入院率を低減するか？」というエビデンスに基づく疑問に答えるべく、質改善プロジェクトを実施することになりました。

チームが質改善プロジェクトを実行するには、関連する進行中のプロジェクトと過去のプロジェクトすべてを俯瞰的に確認する必要がありました。標準化された利用可能なワークフローがなく、連携、プロジェクトが順調に進んでいるかどうかの判断、最適な文献の発見、迅速な批判的吟味、知見の周知は困難でした。

チームには、比類なき組織管理機能や文献検索および文献レビュー機能、要約機能を備えた、質改善プロジェクトを飛躍させるワークフロー管理ソリューションが必要だったのです。



ソリューション：Ovid® Synthesis Clinical Evidence Manager

チームは、使いやすいクラウド型の Ovid® Synthesis Clinical Evidence Manager を採用しました。以前の質改善 (QI)、エビデンスに基づく実践 (EBP) および研究プロジェクトにはなかった機能を備えていたからです。チームはアプリケーションのテンプレートを用いて、プロジェクトの詳細、5名のプロジェクトメンバー、問題の説明、焦点となる領域、EBPに関する疑問について、細大漏らさず記録しました。本ソリューションのプロジェクトダッシュボード上では、QI、EBPおよび研究プロジェクトすべてのリポジトリを閲覧し、過去の取り組みが今回の慢性心不全およびレジデントに関するQIプロジェクトと重複していないことを確認しました。

Ovid® Synthesis Clinical Evidence Manager がプロジェクト全体を通してチームメンバーをガイドしたことで、QIプロジェクト経験者も未経験者も、それほど不安を抱くことはありません

せんでした。Ovid® Synthesis Clinical Evidence Manager は、あらゆる段階で進捗状況を確認し、「再入院率に関するデータおよび患者ごとのコストの見積もりを追加しますか？」など、アプリケーション内のアラートやコメントを介してチームの連携を促しました。

本ソリューションにおける臨床のための文献統合検索—フルテキスト検索機能を含む—は、最も重要な結果まですばやく絞り込めるフィルターを備えていました。Ovid®での購読コンテンツを含む複数の情報源からフルテキストを取得し、結果はシームレスにプラットフォームへインポートされました。*Heart & Lung: The Journal of Acute & Critical Care*, *European Journal of Cardiovascular Nursing*, *Chest*, *Critical Care Nurse* などは、そのコンテンツと本プロジェクトとの関連が特定できたジャーナルの一部です。



デュアルスクリーンビューでは、アプリケーションの文献評価ツールにより、発見した知見のエビデンスレベルや最も目的にかなった論文の重要事項を特定しました。

続いてOvid® Synthesis Clinical Evidence Manager はエビデンス表を作成し、知見を比較・要約しました：

- レジデント主導のQI研究は質のアウトカムに影響する
- 退院時におけるレジデントの介入は、質の指標に大きく影響する
- 指導を受ける機会が増え、患者をサポートするためのリソースを知ること、レジデントにとって有益である

結果

報告は、Word、PowerPointおよびExcel形式で提示されました。チームは本ソリューションを用いて、**慢性心不全による再入院低減に向けたレジデント主導の研究および慢性心不全患者退院時のケアにおいてレジデントが果たす役割について追求するのに十分なエビデンスがある** ことを容易に周知できました。

本アプリケーションによりプロセスを合理化した結果、QIチームは本研究が、病院が戦略的に重視する領域であるコスト削減、患者の安全性、ならびに患者、医師、スタッフの満足度をサポートする上での優先事項である旨を確実に示すことができました。

Ovid® Synthesis Clinical Evidence Manager

Ovid® Synthesis Clinical Evidence Manager は、施設全体にまたがるプロジェクトをひとつのビューで提示できる唯一のソリューションです。プロジェクトワークフローを管理し、QI、EBP、および研究プロジェクトでの文献検索と評価をより効率的にすることで、質の高い、かつ最新研究の洞察に基づく臨床現場における改善へと導きます。

ウォルターズ・クルワーのカスタマー・エンゲージメント・チームは、実装、トレーニングをはじめとするお客様の様々なニーズに対し、個別にカスタマイズしたサポートを提供いたします。

詳細は、Ovid 営業担当者または
Ovid-Japan@wolterskluwer.com
までお問い合わせください

<https://lead.me/ovid-synthesis>

